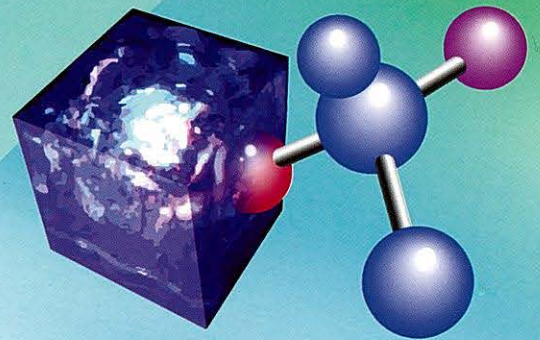


BNC
P#
173B

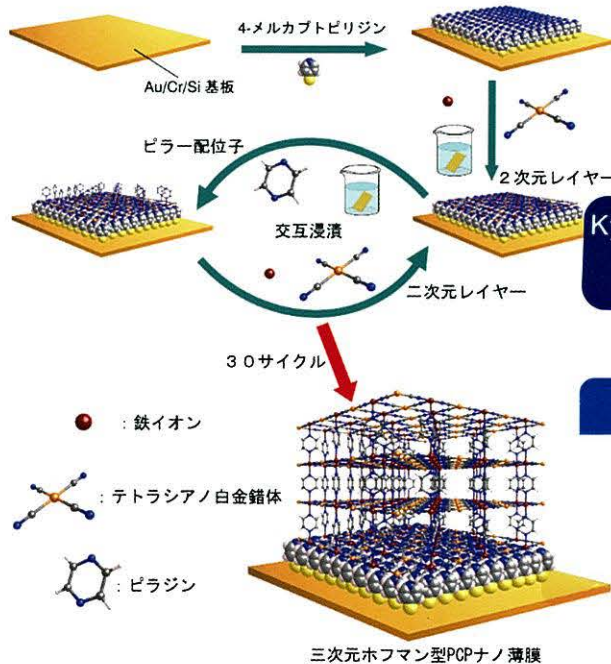
ISSN 1348-317X

京都大学 低温物質 科学研究 センター誌

(LTM センター誌)



Low Temperature and Materials Sciences [Kyoto University]



Kyoto University Library

京都大学 図書



LbL法を用いた三次元ホフマン型PCPナノ薄膜の構築法の模式図

第24号 2014.6

目 次

第 24 号 2014 年 6 月

研究ノート

磁場下の非一様な空間反転対称性の破れた超伝導体..... 青山和司 ... 3

鉄系超伝導体 $\text{BaFe}_2(\text{As}_{1-x}\text{P})_2$ のフェルミ面と超伝導ギャップ異方性.... 吉田鉄平... 10

金属錯体を用いたナノメートルスケールの階層的構造構築
..... 大坪主弥, 北川 宏... 17

特 集

2013 年度低温物質科学研究センター研究交流会開催報告..... 矢持秀起... 26

— 発表要旨集より 28

運営委員会より

寒剤供給状況 吉田キャンパス・宇治キャンパス・桂キャンパス 59

寒剤供給関係業務担当者, ヘリウムガス回収中継所責任者 61

専任教員, 協議員, 運営委員..... 62

投稿案内..... 64

編集後記..... 65

Table of Contents

Research Reports

Inhomogeneous non-centrosymmetric superconductors in a magnetic field
..... Kazushi Aoyama ...3

Fermi surfaces and superconducting gaps of iron-based superconductor $\text{BaFe}_2(\text{As}_{1-x}\text{P})_2$
..... Teppei Yoshida ...10

Hierarchical structural fabrications based on transition-metal complexes
in the nanometer scale Kazuya Otsubo, Hiroshi Kitagawa ...17

Featuring Article

Report on LTM Center Exchange Meeting 2013Hideki Yamochi...26

From Organizing Committee

Amounts of Cryogen Consumptions : Yoshida Campus, Uji Campus and Katsura Campus59

Staffs Contributing to Cryogen Supply and Responsible Persons for He Gas Recovery Stations ..61

Research Staffs of the LTM Center, Member of the Committees : Steering Committee and
Organizing Committee62

Call for Manuscript64

Editor's Note65

「京都大学低温物質科学研究センター誌（LTMセンター誌）」への投稿の
お誘い並びに原稿の作成要領

Call for Manuscripts for
"Low Temperature and Materials Sciences (Kyoto University)"

吉村一良^{1,2}, 編集委員会²

¹京都大学大学院理学研究科, ²京都大学低温物質科学研究センター

K. Yoshimura^{1,2} and Editorial Committee²

¹Graduate School of Science, Kyoto University,

²Research Center for Low Temperature and Materials Sciences, Kyoto University

所属の後にAbstractを数行、英文で書いてください。

1. はじめに

「京都大学低温物質科学研究センター誌（通称：LTMセンター誌，英文名：Low Temperature and Materials Sciences (Kyoto University)）では，低温物質科学研究センターが提供する寒剤・共通機器の利用者の皆様や関係者の皆様より「研究ノート」，「技術ノート」，「サロン」への投稿を歓迎いたします。投稿されました原稿は，編集委員会で審議のうえ掲載の可否を決定いたします。投稿にあたっては，電子ファイルを下記†宛にお送りください。また，併せて印刷原稿も†宛に郵送または持参いただきますようお願いいたします。初校刷りは電子ファイルより作成しますので，以下第2章を御参照のうえ MS-Word を用いて作成してください。 InDesign または QuarkXPress のファイルでも結構です。また，pdf ファイルも併せてお送りください。なお，編集委員会からの原稿依頼も行いますので，依頼させていただいた際にはよろしくお願い申し上げます。

2. 原稿の作成要領

A4用紙（レターサイズではありません）の上下左右に25 mm ずつマージンをとって，和文表題，英文表題，和文著者・所属，英文著者・所属，アブストラクト（英文），本文，参考文献，著者写真（35mm（幅）×40mm（高さ）），著者略歴の順に記述してください。1 ページ目は，必ず上から5 cm程度余白を空けて表題を書いてください。本文1行あたり全角45文字，1ページあたり40行を基準にしてください。漢字・かな・カナにはMS明朝，英字・数字には必ずTimes New Roman，本文中の見出しにはMSゴシック（またはこれらに準じる書体にしてください。ボールドは避けてください。）を使用してください。表題は14 point，著者・所属は12 point，本文は10.5 point，図・表のキャプションは10 point の文字を用いてください。本文中，物理記号を表す記号は斜体（イタリック），単位記号は立体（ローマン）で表記し，物理量と単位の間や数字と記号の間にはスペースを1個入れてください。また，章の間にもスペースを1行設けてください。句読点は「.,」に統一してください。

図は高解像度のものを本文中に貼り付けてください。カラー印刷が可能ですので，できるだけカラーの図を使用してください。印刷原稿の右下に鉛筆でページ番号を振ってください。その他の細部については，本稿ならびに下記Ref. [1,2] のスタイルを参考にしてください。

参考文献

[引用番号] 著者名，雑誌名，巻数，最初のページ番号，年の順でお願いします。
例)

[1] 寺嶋孝仁，京都大学低温物質科学研究センター誌 **8**, 26 (2005).

[2] K. Mibu, Low Temperature and Materials Sciences (Kyoto University) **1**, 13 (2003).

† 京都大学低温物質科学研究センター誌編集委員会，〒606-8501京都市左京区吉田本町，
TEL：075-753-9521, FAX: 075-753-9521, E-mail: terashim@scl.kyoto-u.ac.jp（寺嶋孝仁）。

まずは、寒剤ユーザーの一人としてこの編集後記の場を借りて LTM センターの寒剤供給に対する不断の努力に感謝の意を表しておきたいと思います。

さて、現在、海外の某所で久しぶりにガラスデュワーを使ったヘリウム実験をしています。私の研究室ではガラスデュワーを使わなくなって久しく、今の学生が実際にヘリウムの液体を目にしたり、超流動状態への転移を自分の目で実際に見るという体験ができなくなってしまいました。全てのデュアーがメタルや FRP に置き換わりましたが、真空管が半導体におき換わったようなもので、避けられない変化とあきらめていました。しかし、これは教育の面では明らかにマイナスだったと反省しています。寒剤の取扱いに関して昔では考えられないような失敗を見聞きすることが増えてきましたが、これは偏に液体ヘリウムを自分の目で見たことがないからではないかと推察します。今回、ガラスデュアーを久しぶりに使ってみてガラスデュアーの優れた点を改めて再認識しました。私の研究室でも（特に教育のために）近いうちにガラスデュアーをぜひ復活させたいと思っています。ガラスデュアーを作れる人が減っているのもう後がないという話をよく聞きますが本当でしょうか。守るべきところはコストをかけても変化に抗う必要があるのではないかと考えはじめています。

H.N.

京都大学 低温物質科学研究センター誌

Low Temperature and Materials Sciences

(Kyoto University)

第24号 2014 年 6 月 Volume 24, June 2014

編集委員会：寺嶋 孝仁（編集委員長）、吉村 一良、
矢持 秀起、石田 憲二、中村 裕之、
芝内 孝禎、藤原 直樹、前里 光彦

事務局：〒606-8501京都市左京区吉田本町

京都大学 低温物質科学研究センター

Tel:075-753-9521 Fax:075-753-9521

E-mail: terashim@scl.kyoto-u.ac.jp(寺嶋孝仁)

印刷：創文堂印刷

研究ノート

- p3 磁場下の非一様な空間反転対称性の破れた超伝導体
—— 青山 和司
- p10 鉄系超伝導体BaFe₂(As_{1-x}P)₂のフェルミ面と超伝導ギャップ異方性
—— 吉田 鉄平
- p17 金属錯体を用いたナノメートルスケールの階層的構造構築
—— 大坪 主弥, 北川 宏

特集

- p26 2013年度低温物質科学研究センター研究交流会開催報告
—— 矢持 秀起
- p28 一発表要旨集より

運営委員会より

- p59 寒剤供給状況 吉田キャンパス・宇治キャンパス・桂キャンパス
- p61 寒剤供給関係業務担当者, ヘリウムガス回収中継所責任者
- p62 専任教員, 協議員, 運営委員

- p64 投稿案内
- p65 編集後記

吉田キャンパス (北部)



吉田キャンパス (本部)



宇治キャンパス



桂キャンパス

